



## 2012MAX FESTIVAL コースジャッジ員 配置に関して

弊社では2012MAX FESTIVALレースに関しまして、1年に1度の日本ROTAX最大イベント。  
また日本のシリーズチャンピオンが決定する大事なレースと認識しております。

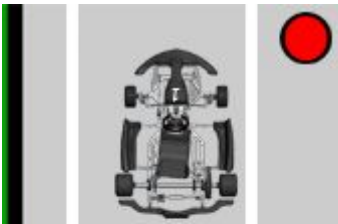
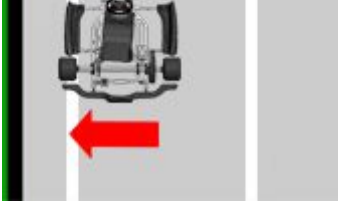
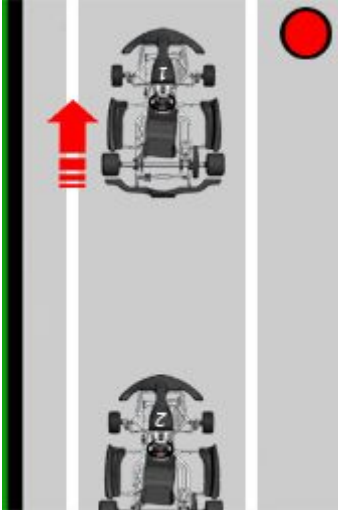
2012年のMAX FESTIVALにおきまして、コース内と各コーナーポストのコースマーシャルとは別に、「コースジャッジ員」を適所に配置致します。  
この方式は世界大会と同じシステムとなっており、コースジャッジ員は正式なオフィシャルとしてコース内に立ち、  
不正な行為等を判断してもらいます。

これにより、出来る限り不正な行為や、曖昧なジャッジを減らして、ご参加いただく皆様とご関係者様方に、気持ち良くレースをしていただけるよう、  
配慮致しました。皆様のご理解とご協力の程、お願い申し上げます。

尚、下記のペナルティ対象となります一部分を記載させていただきますが、もちろん下記の行為以外にも  
通常レース同様レギュレーションに沿った判定をさせていただきますので、ご了承ください。

文面にも記載しておりますが、記載ペナルティは通例となりますので、状況に応じて協議結果 ペナルティ内容が変わる場合がございますので  
ご了承ください。

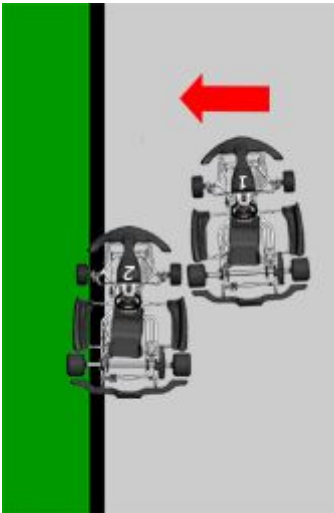
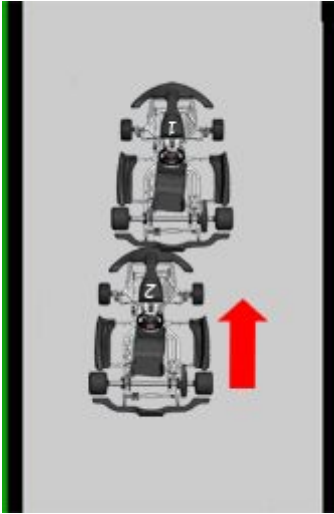
2012 MAX FESTIVAL ペナルティー参考資料 ※ここに記載以外の行為もペナルティーの対象となる場合がございます。ご了承ください。

反則行為	解説	図解	ペナルティー
R01 レーンカット1	<p>スタート準備に入った時、またはスタートが切られる前に2番のカートのように決められたレーンから外れる、またはラインをまたぐ事をレーンカットと定義します。</p> <p>2番のカートが、単にラインに触れる程度は、レーンカットと判断しません。また、25mライン通過後、前方カートの失速(前々車との間隔が1台以上開く場合)の場合はレーンをカットし前車との衝突を避ける行為は認められません。</p>		<p>通例 白線をまたぐ：5秒加算</p>
R02 レーンカット2	<p>同一ヒート2回目のレーンカットは、白黒旗と一緒にレーンカットボードで警告します。</p> <p>同一ヒート3回目のレーンカットは、ペナルティーフラッグ（黒地にPマーク）の提示により当該ヒート失格となります。</p>		<p>レース後の協議と判断が入る場合があります レース（又はヒート）除外も有ります</p>
R03 ジャンプスタート	<ul style="list-style-type: none"> <li>スタートが切られる直前に1番のカートがアクセルを大きく踏み1番のカートと2番のカートの間にカート1台分以上間隔が開くようなアクセル操作をすること</li> <li>リタイヤ等により前カートがない場合の空席グリッドが確保がされていない</li> <li>スタートする前に自発的にスタートポジションを上げた場合</li> </ul> <p>上記項目をジャンプスタートと定義します。</p> <p>※ 1番のカートが元の位置に戻った場合やスタートが切られなかった場合は、ジャンプスタートとみなしません。</p>		<p>通例 警告</p> <p>利益を得た場合 レースヒートの場合 2ポジションダウン</p> <p>レース後の協議と判断が入る場合があります レース（又はヒート）除外も有ります</p>

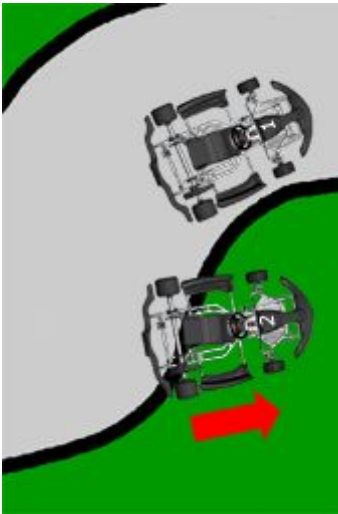
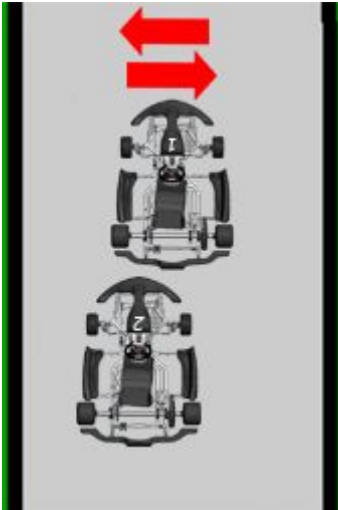
2012 MAX FESTIVAL ペナルティー参考資料 ※ここに記載以外の行為もペナルティーの対象となる場合がございます。ご了承ください。

反則行為	解説	図解	ペナルティー
<p>R04 カットイン</p>	<p>1 番のカートが 2 番のkartの進路を妨害するようにコーナー内側に進路を変更することを<b>カットイン</b>と定義します。 これは双方のkartが接触したか否かは関係ありません。 2 番のkartが 1 番のkartの少なくとも 1/3 以上（2 番の前輪が 1 番の後輪より前）の位置にいた場合に判断されます。</p> <p>ペナルティーの判断 -2 番のkartが順位を落とすか又はリタイヤした場合 -2 番のkartがダメージを受け同一ラップ中に順位を落とすかリタイヤした場合</p>		<p>利益を得なかった場合</p> <p>10 秒ペナルティ</p> <hr/> <p>利益を得た場合</p> <p>レースヒートの場合 10 ポジションダウン</p> <p>レース後の協議と判断が入る場合があります レース（又はヒート）除外も有ります</p>
<p>R05 エッジイン</p>	<p>2 番のkartが十分な隙間がないのに（例：スタート時の追抜きの場合など）1 番のkartの内側に入っていくことを<b>エッジイン</b>と定義します。 2 番のkartの多くの部分が 1 番のkartのイン側にいる場合、又は 2 番のkartが接触を回避するために部分的にコース外にいる場合は問題ありません。</p> <p>ペナルティーの判断 -2 番のkartが順位を上げたとき -1 番のkartが順位を落とすか又はリタイヤした場合 -1 番のkartがダメージを受け同一ラップ中に順位を落とすかリタイヤした場合</p>		<p>利益を得なかった場合</p> <p>10 秒ペナルティ</p> <hr/> <p>利益を得た場合</p> <p>レースヒートの場合 10 ポジションダウン</p> <p>レース後の協議と判断が入る場合があります レース（又はヒート）除外も有ります</p>

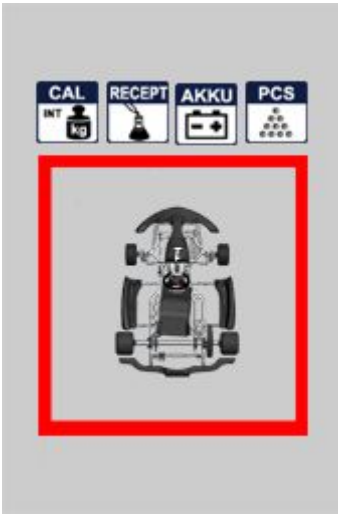
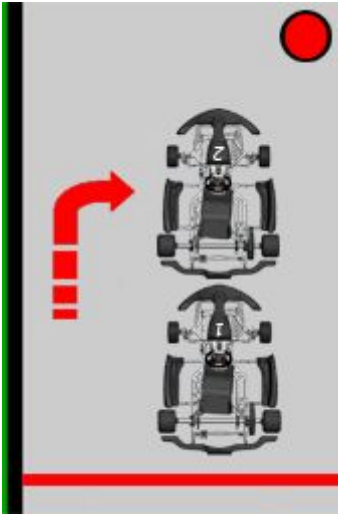
2012 MAX FESTIVAL ペナルティー参考資料 ※ここに記載以外の行為もペナルティの対象となる場合がございます。ご了承ください。

反則行為	解説	図解	ペナルティー
<p>R06 プッシュアウト</p>	<p>1番のカートがラインを変更して2番の車を完全に又は部分的にコース外に追いやることをプッシュアウトと定義します。 これは双方の車が接触したか否かは関係ありません。 2番の車が1番の車の少なくとも1/3以上(2番の前輪が1番の後輪より前)の位置にいた場合に判断されます。</p> <p>ペナルティーの判断</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>-1番の車が順位を上げたとき</li> <li>-2番の車が順位を落とすか又はリタイアした場合</li> <li>-2番の車がダメージを受け同一ラップ中に順位を落とすかリタイアした場合</li> <li>-1番の車が危険行為と判断されて場合</li> </ul>		<p>利益を得なかった場合</p> <p>10秒ペナルティ</p> <hr/> <p>利益を得た場合</p> <p>レースヒートの場合 10ポジションダウン</p> <p>レース後の協議と判断が入る場合があります レース(又はヒート)除外も有ります</p>
<p>R07 プッシング</p>	<p>2番の車のフロントが1番の車のリアに接触することをプッシングと定義します。 下記「ペナルティーの判断」を考慮した結果、2番の車が利益を得ない場合でも危険行為と判断された場合ペナルティの対象となります。</p> <p>&lt;対象となりやすいエリア&gt; コーナーへの進入区間/旋回区間などの後方からの接触が危険なエリア</p> <p>ペナルティーの判断</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>-2番の車が順位を上げる、同一周回中に元の順位に戻らなかった場合</li> <li>-1番の車が順位を落とすか又はリタイアした場合</li> <li>-1番の車がダメージを受け同一周回中に順位を落とすかリタイアした場合</li> <li>-2番の車が危険行為と判断されて場合</li> </ul> <p>※ 1番の車が原因の失速などはプッシングとは判断しない場合があります。</p>		<p>利益を得なかった場合</p> <p>注意または警告</p> <hr/> <p>利益を得た場合</p> <p>レースヒートの場合 10ポジションダウン</p> <p>レース後の協議と判断が入る場合があります レース(又はヒート)除外も有ります</p>

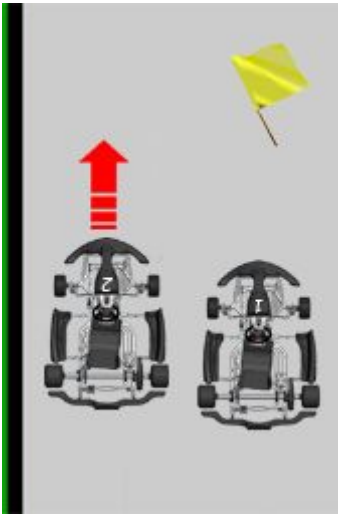
2012 MAX FESTIVAL ペナルティー参考資料 ※ここに記載以外の行為もペナルティの対象となる場合がございます。ご了承ください。

反則行為	解説	図解	ペナルティー
<p>R08 ショートカット</p>	<p>2番のカートのようにコースから完全に外れ、違った場所から再びコースに復帰することを<b>ショートカット</b>と定義します。 2番のカートがコースを外れた理由は、考慮しません。</p> <p>ペナルティーの判断 -2番のカートが順位を上げるか、その周回中のラップが明らかに速かった場合 -1番のカート又は、その他のカートが2番のカートが復帰することで被害を被った場合 -1番のカート又は、その他のカートが2番のカートが復帰することで順位を下げたりリタイアした場合</p> <p>※ 停止しているカートやトラブルで失速したカートとの接触を避ける場合はこの限りではありません。</p>		<p>利益を得なかった場合</p> <p>警告</p> <hr/> <p>利益を得た場合</p> <p>レースヒートの場合 10ポジションダウン</p> <p>レース後の協議と判断が入る場合があります レース（又はヒート）除外も有ります</p>
<p>R09 ジグザグ</p>	<p>1番のカートのように直線部分でカートの幅以上に左右に蛇行することを<b>ジグザグ</b>と定義します。 2番のカートから、1番のカートが離れている場合や2番のカートが追い抜くことが出来たとしても適用されます。またローリング時にカートを左右に振ることも含みます。</p> <p>ペナルティーの判断 -1番のカートが同じレース中に2回以上同様の行為を行った場合</p>		<p>利益を得なかった場合</p> <p>警告</p> <hr/> <p>利益を得た場合</p> <p>レースヒートの場合 10ポジションダウン</p> <p>レース後の協議と判断が入る場合があります レース（又はヒート）除外も有ります</p>

2012 MAX FESTIVAL ペナルティー参考資料 ※ここに記載以外の行為もペナルティの対象となる場合がございます。ご了承ください。

反則行為	解説	図解	ペナルティー
<p>R10 車両違反</p>	<p>テクニカルレギュレーションに定められた全ての部品を装備していなかった場合を<b>車両違反</b>と定義します。 レース前、レース中、レース後、発生する時期は問いません。 同様に利益が有るか無いかも問いません。 レース後の車検時の状態を判断の基準とします。</p> <p>特徴的な違反は以下のものです： -重量不足 -間違った寸法 -間違った燃料、オイル、クーラント... -タイヤへの加工、薬品の塗布など（タイヤ検査機 Mini Rae） -違法な改造 -ドライバーの安全装備 -その他</p>		<p>通例</p> <p>レース失格</p>
<p>R11 ポジション復帰禁止 エリアでの復帰</p>	<p>ローリング中、ポジション復帰禁止エリア（図は赤線にて表示）に入り 2 番のカートのようにローリング中のカートを追抜きポジション復帰した場合。</p> <p>&lt;ローリングの隊列に遅れた場合&gt; 白地に赤 X 印のポジション復帰禁止ボードを提示、遅れたドライバーはローリングの最後尾へ付かなければならない。</p>		<p>通例</p> <p>当該ヒート失格</p>

**2012 MAX FESTIVAL ペナルティー参考資料** ※ここに記載以外の行為もペナルティーの対象となる場合がございます。ご了承ください。

反則行為	解説	図解	ペナルティー
R12 フラッグ無視	コースオフィシャルや競技長から出された旗に従わないことを <b>フラッグ無視</b> と定義します。 これは、旗の種類、従わなかった理由、利益を得たか否かにかかわらず適用されます。  特徴的な違反は以下の通りです： -黄旗での追い越し -オレンジボール旗、黒旗後もレースを続ける -その他		通例
			当該ヒート失格

※ここに記載のペナルティーは通例となります。協議、判断の上 実際のペナルティーとは異なる場合がありますのでご了承ください。

※ 競技状況により、警告などのジャッジがヒート終了後にリザルトとともに発表する場合があります。

※ 白黒旗およびペナルティーを複数回受けた場合

- ・当該ヒート、白黒旗 2回で当該ヒート失格となります
- ・終日 3 回累積でレース失格となります

※上記以外でも、オフィシャルの判断でペナルティーの対象となる場合がございますので、ご了承ください

※判定に対します抗議に関しましては J A F 国内カート規則（第 13 章）に則り受け付けます。



**2012 MAX FESTIVAL ペナルティー参考資料** ※ここに記載以外の行為もペナルティの対象となる場合がございます。ご了承ください。

ペナルティーカタログ

本ペナルティーカタログを改訂することに対して、レース規則を明確にし安全を考慮した上で、ドライバー・エントラント、主催者・オフィシャルすべてがスポーツマンシップを持ち、本大会へ挑む事がポリシーと考えています。  
より良いイベントにするため皆様のご協力をお願い申し上げます。

株式会社 栄光

違反	解説	コメント	罰則
B01	パドックでの場所取り		¥20,000-
B02	ドライバーズミーティング不参加		¥20,000-
B03	パドック内への車輛の乗り入れ	搬入搬出時は除く	¥10,000-
B04	パドック内での区画外使用		¥10,000-
B05	スタッフの指示に対する不従順		¥20,000-
B06	故意による施設の破壊		¥30,000-
B07	ゴミの投棄（分別にご協力ください）		¥30,000-
B08	喫煙場所以外での喫煙		¥20,000-
B09	他人への暴行		レース除外
B10	チェッカー後の危険行為		レース除外
B11	他人への言葉による脅し/侮辱		レース除外